

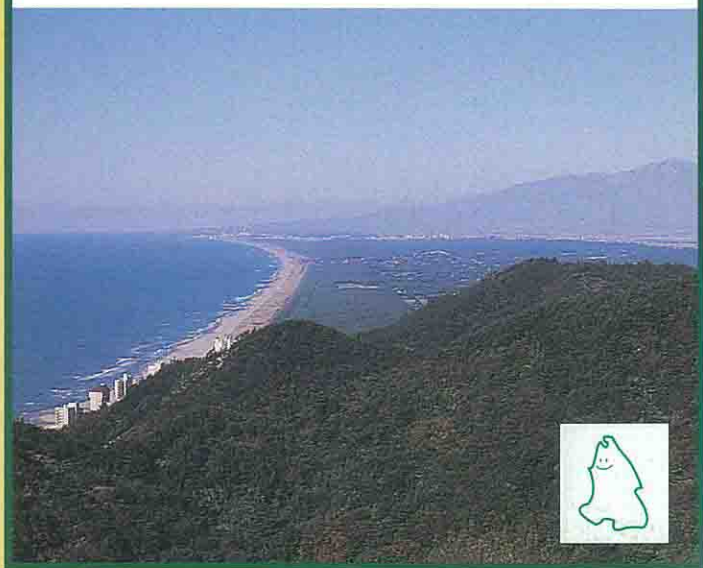
新・奥の細道

鼠ヶ関ルート

②

善宝寺と高館山城のみち

Zenpouji-to-takadateyamajo-no-michi



山形県

GUIDE

みどころ案内

庄内の一大海浜温泉地である湯野浜温泉よりスタートし、古刹善宝寺、高館山の自然休養林を経て歴史ある大山に下りるこの道は、自然、史跡に富んだバラエティ豊かなコースです。逆に歩いて最後に温泉で汗を流す等、あなた次第でいろんな歩き方が見えてくる楽しい自然歩道です。

湯野浜温泉

Yunohama-onsen

ルートのスタート地点である湯野浜温泉は、波の音が心地よい温泉街。白い砂浜が広がる紺碧の日本海のすぐ目のまえにホテル・旅館が立ち並んでいます。夏になれば、ビーチには海の家が店を開け、多くの海水浴客によって色とりどりのパラソルの花が咲き乱れます。また、海水浴客以外にも、ヨット、ウインドサーフィン、ジェットスキーといったマリンスポーツのメッカとして、また豊富な海の幸を求めて、年中多くの観光客で賑わいます。



高館山

Takadate-yama



鶴岡市の中心街から西方8km、日本海岸に近い高館山(標高274m)はバードウォッチングと森林浴のベストスポット。その山頂から広大な庄内平野をはじめ、秀峰鳥海山、月山等の山並みやクロマツの緑が続く庄内砂丘と海岸線、はるか日本海に浮かぶ飛鳥を一望できる眺望すぐれた、緑豊かな“憩いの場”として親しまれています。また、自然休養林内には、慶長年間(1596~1614)、最上義光によって落城した武藤氏の居城尾浦城跡もあり、旧時をしのばせます。

善宝寺

Zenpouji

人面魚で一躍マスコミにもとりあげられたことのある善宝寺は1,100年の歴史を持つ名刹。海の守護神である龍神様をまつており、東北はもとより、全国より信仰を集めています。松や杉の老木の中にたたずむ五重羅漢堂、五重の塔、竜王殿の建築群には、長い年月にわたって漁民達を護ってきた風格が感じられます。境内裏手の貝喰の池には、寺を護り願いを成就してくれる龍神がひそんでいるといわれています。また、善宝寺のすぐ目の前には旧善宝寺駅を復元した善宝寺鉄道記念館もあり、SL、部品等が展示されています。



- ◆お問い合わせ
善宝寺鉄道記念館
☎0235-33-3303
- ◆開館時間
AM9:00~PM4:00
- ◆休館日
夏期:水曜定休
その他の時期:土日祝祭日のみ開館
- ◆入館料
大人160円
小人(幼稚園以上)80円

大山公園

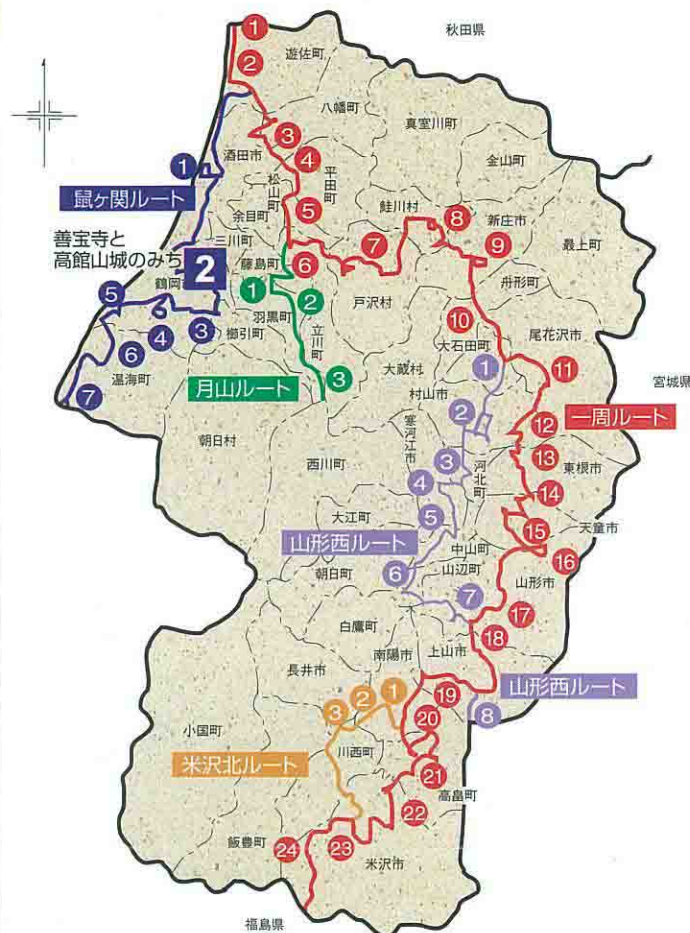
Oyama-koen

高館山自然休養林の東隣にあるこの公園は、全山に桜が植えられているため、桜の名所となっており、毎年春になると桜の花を愛でる家族連れやグループで賑わいます。また、この公園のすぐそばには上池、下池と呼ばれる2つの池があります。もともと灌漑用の貯水池として人工的に作られた池ですが、現在では当初の目的である灌漑用の他にも、ボート遊びに釣りにとひろく利用されています。



YAMAGATA MAP

東北自然歩道(新・奥の細道)ルート図



周辺のアクセスガイド

- 湯野浜までは
JR鶴岡駅よりバスで40分
- 大山までは
JR鶴岡駅よりバスで25分
- JR羽前大山駅より徒歩で10分



観光・宿泊のお問合せ	湯野浜温泉観光協会 〒997-12 鶴岡市湯野浜1丁目8-26 ☎0235-75-2258
	大山観光協会 〒997-11 鶴岡市友江町23-71 ☎0235-33-3213
交通のお問合せ	庄内交通(株) 〒997 鶴岡市錦町2-68 ☎0235-22-2600
コースのお問合せ	鶴岡市観光物産課 〒997 鶴岡市馬場町9-25 ☎0235-25-2111
	山形県環境保護課 〒990-70 山形市松波2-8-1 ☎0236-30-2206

表紙の写真は高館山の眼下に広がる湯野浜温泉

“新・奥の細道”とは

自分の足でゆっくり歩きながら、森や川、野鳥や虫など豊かな自然にふれあい、また、その地域の特徴ある文化や歴史と親しむためのみちです。“新・奥の細道”は正式には東北自然歩道といえます。この自然歩道は、一日で歩ける程度の遊歩道を1つのコースとして、コースの間をバスなどでつなぎながら東北を一周する長距離自然歩道です。そして、この道は福島県白河を起点とし、宮城、岩手、青森、秋田、山形の順で経由して福島県郡山に至るルートになっています。

また、この“新・奥の細道”は東北を一周するルートの他に、景観の優れた地域や名勝地等に向かうルートがあります。県内でも、月山ルート・鼠ヶ関ルートなど4つのルートがあり、山形県内のルートをあわせた総延長は45コースで469Kmとなっています。

この“新・奥の細道”を楽しむために

- 1.コースのみどころ、地形、距離をあらかじめ調べて、余裕のある日程を組みましょう。
 - 2.歩きやすい服装で、荷物は最小限にとどめましょう。
 - 3.天気予報に注意して、天気のいい日を選んでゆっくり歩きましょう。
- この3つを守り、友人と、家族と、さあ出発!

おねがい

- ・ゴミは捨てないで持ち帰りましょう。
 - ・たばこの投げ捨てや、山火事には十分注意しましょう。
 - ・案内板や休憩所はみんなのものです。大切にしましょう。
 - ・美しい自然は、人間だけのものではありません。草花や虫たち、小鳥たちのためにも自然を汚さないようにしましょう。
- そして、美しい自然を後世まで伝えていきましょう。

このみちは、年金積立金還元融資を受けてつくられました。